レンダリング
カラーパースの作成（カメラの配置）

図面にカメラを配置し、アングル、太陽の位置を変更してカラーパースを作成します。

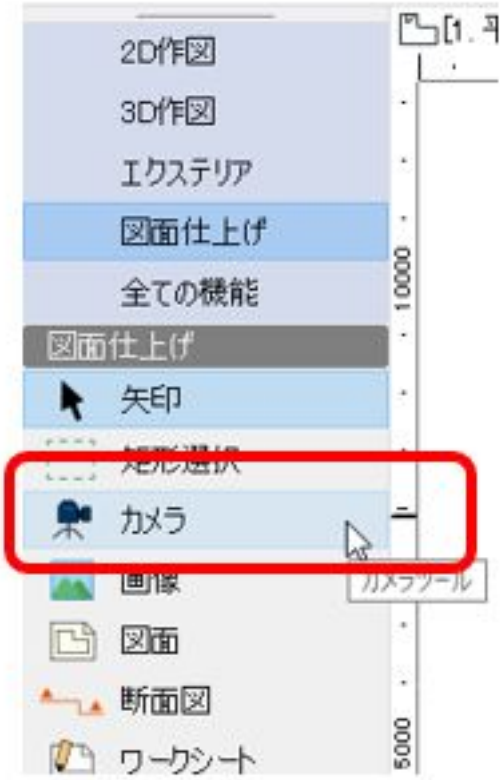
作成したパースは、JPEGファイルとして保存後してレイアウトします。

1.ツールボックスから［図面仕上げ］を選択し、［カメラ］ツールをクリックします。

※ カメラの配置をせずにパースの作成は可能です。

複数のアングルからパースを作成される場合や平面図修正後同じアングルから

再度パースを作成する場合はカメラの配置をおすすめします。



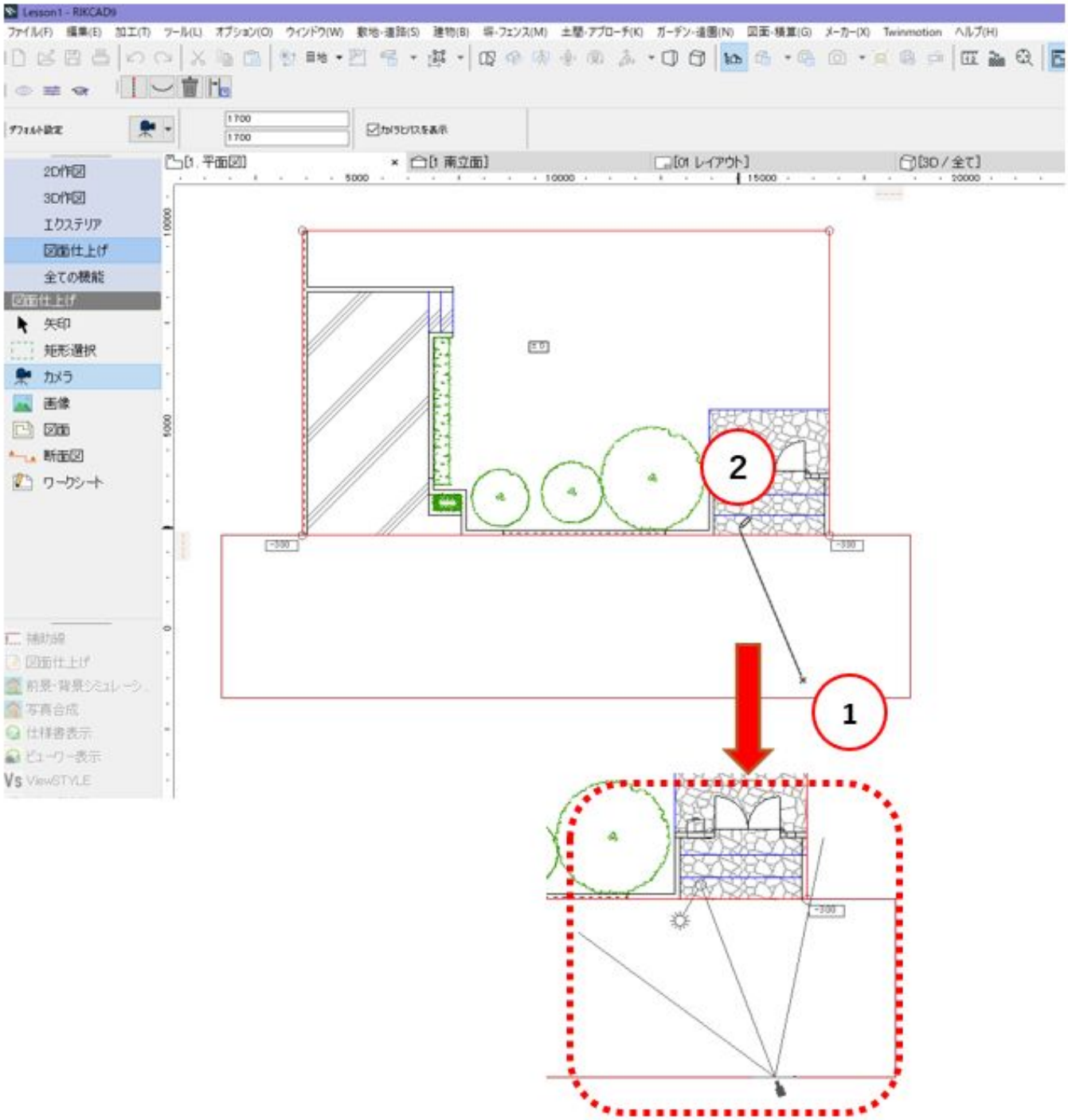
2．平面図にカメラを配置します。①と②の順でクリックします。

①自分の立っている位置

②見ている方向

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-06 12:10:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=27&id=950&artlang=ja

レンダリング



3．ツールボックスから［矢印］ツールを選択し、「２」で配置したカメラを

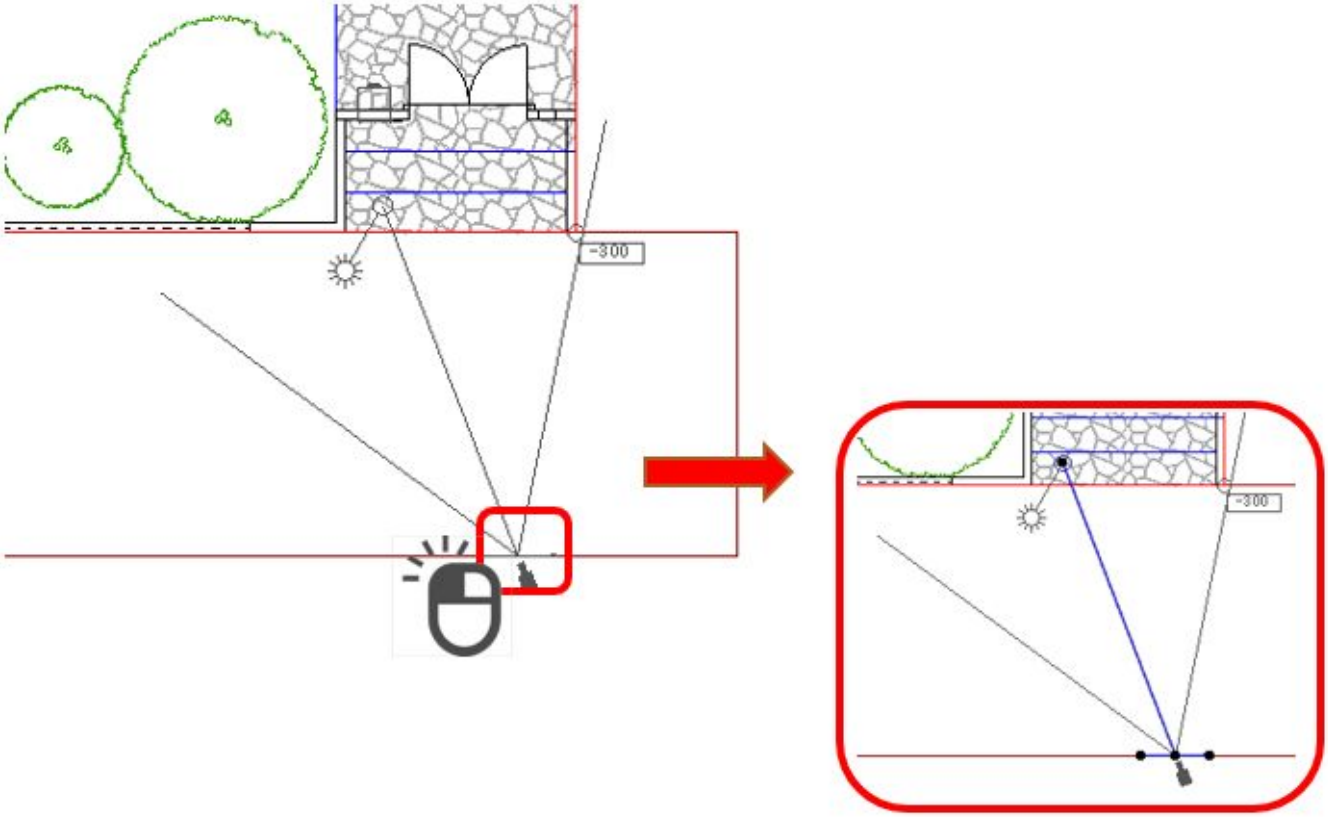
？選択します。

※配置時にクリックしたポイントをクリックすると選択し易いです。

選択すると中心線のみ青く表示します。

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-06 12:10:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=27&id=950&artlang=ja

レンダリング



4．ツールバーの［３Dウィンドウ］をクリックして３Dウィンドウを表示します。

マウス、又はツールバーの「３Dナビゲーション」を使いアングルを設定

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-06 12:10:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=27&id=950&artlang=ja

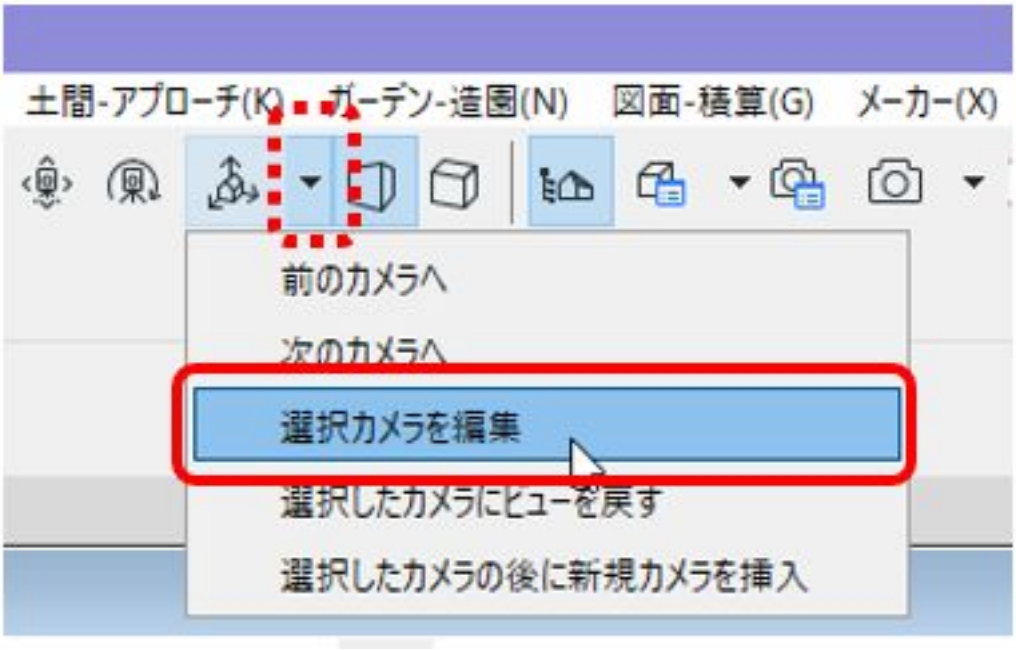
レンダリング

5.アングルの調整が完了したらツールバーの［３D投影の設定］右横の「▼」

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-06 12:10:00

URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=27&id=950&artlang=ja

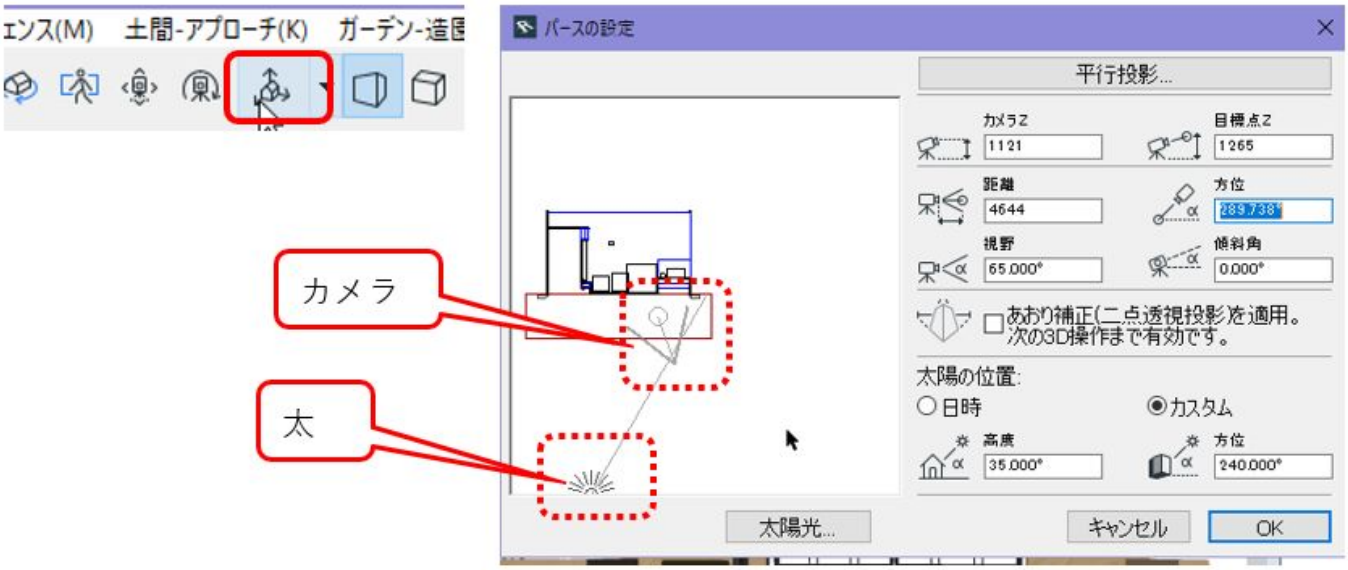
をクリック。［選択カメラを編集］をクリックしてカメラの位置を保存します。



※パースが暗い場合は太陽の位置を調整します。

①ツールバーの［３D投影の設定］をクリック。

「パースの設定」を表示します。

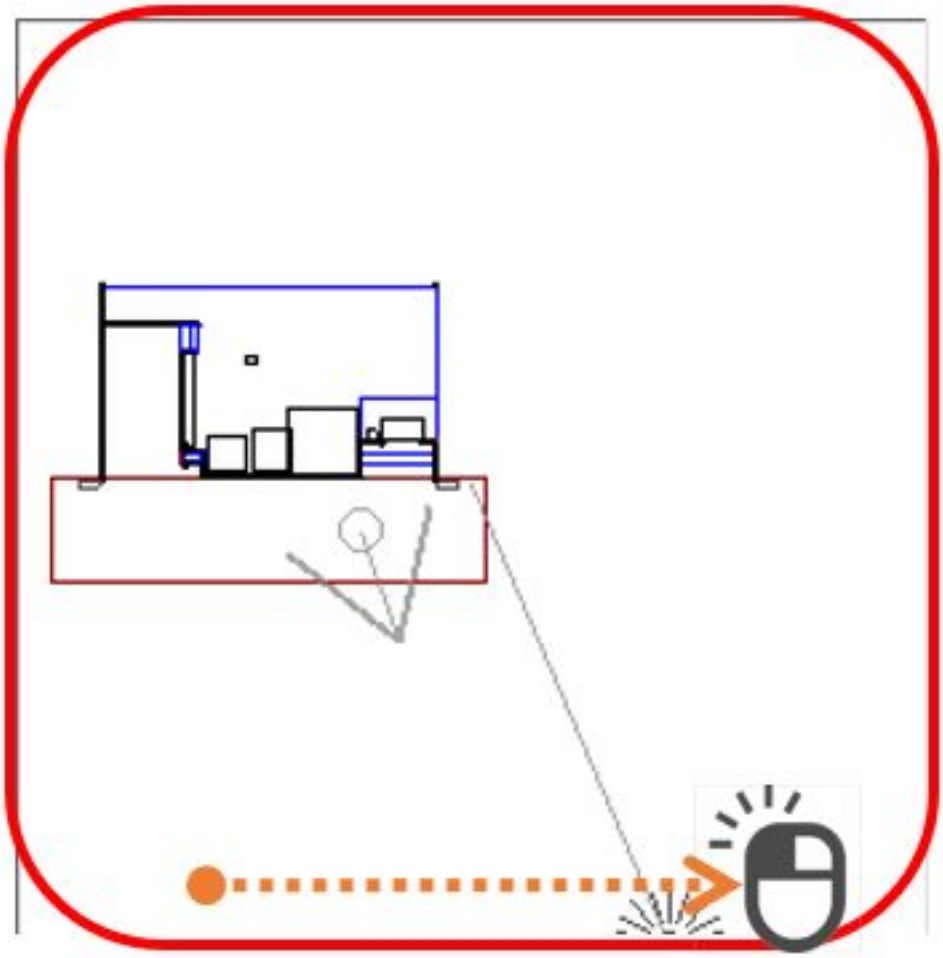


②太陽をドラッグしてカメラの後ろに移動します。

マウスのカーソルは「枠内」で移動させて下さい。

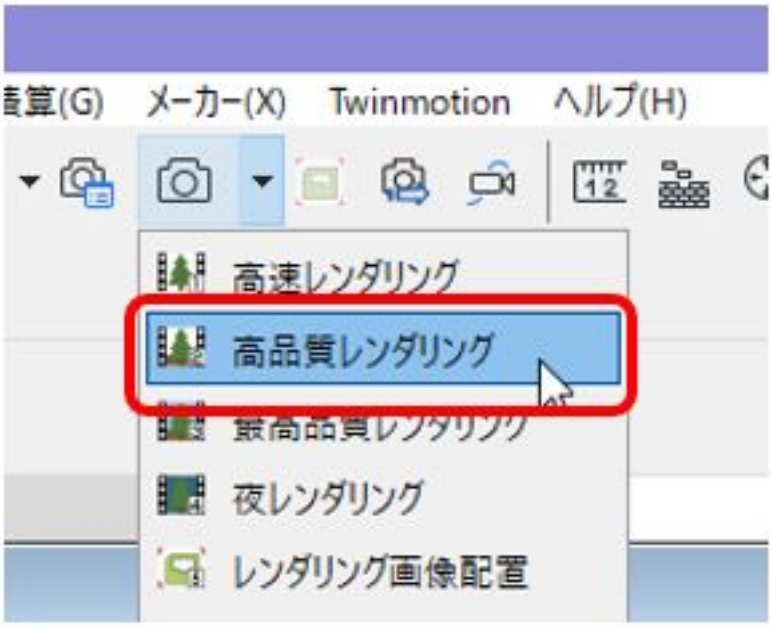
(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-06 12:10:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=27&id=950&artlang=ja

レンダリング



6.ツールバーの［レンダリング実行］の右横「▼」をクリック。

［高品質レンダリング］を選択。レンダリングが開始されます。

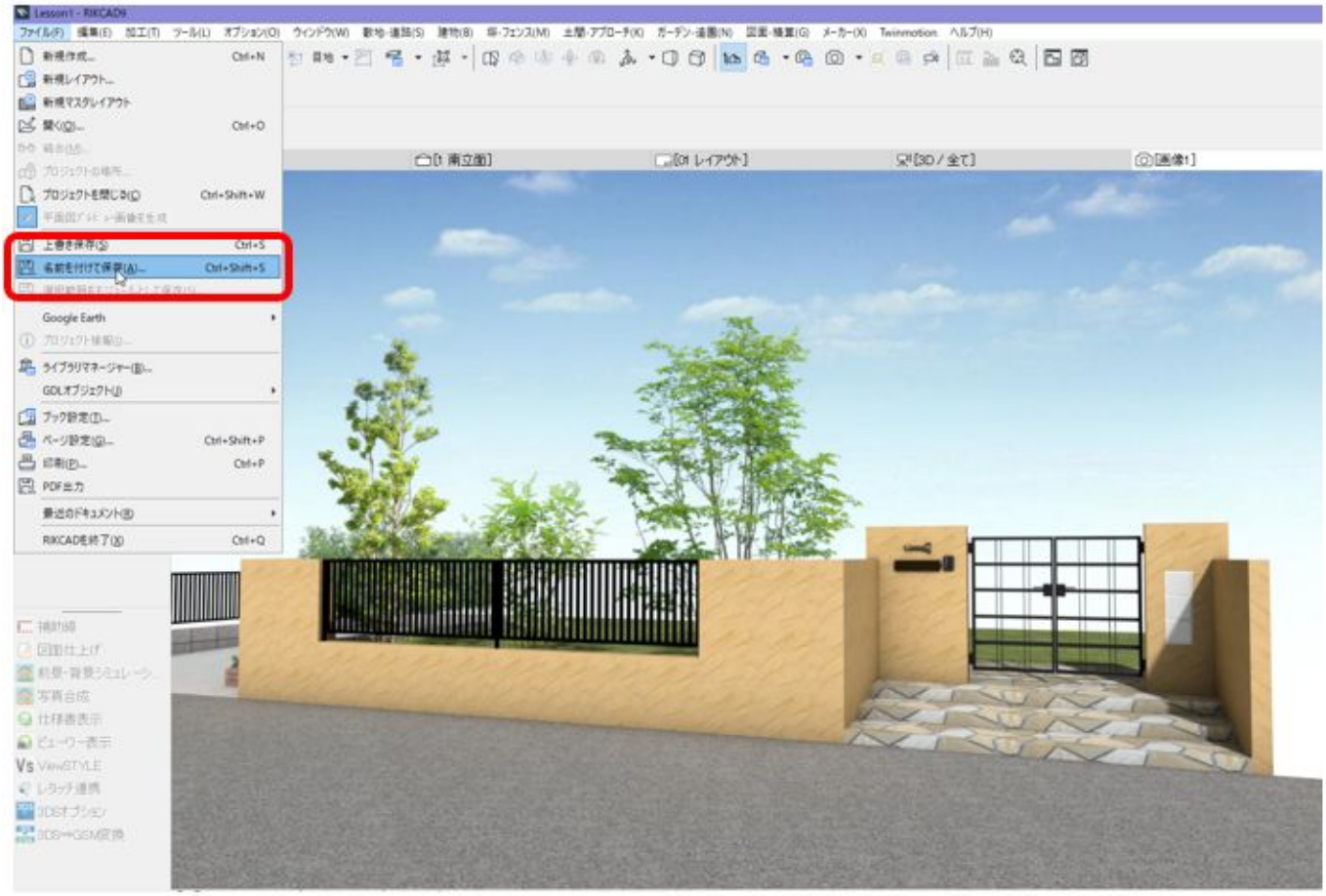


(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-06 12:10:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=27&id=950&artlang=ja

レンダリング

7．メニューバーのファイルから［名前をつけて保存］を選択。

レンダリングした画像をJPG画像ファイルで保存します。



※カメラは複数配置することができます。

一意的なソリューション ID: #1949
製作者: 高橋
最終更新: 2020-03-31 01:18

(c) 2025 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2025-07-06 12:10:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=27&id=950&artlang=ja